

An aerial photograph of Kawasaki City, Japan, showing a dense urban area, a large airport (Kawasaki International Airport) in the foreground, and the city extending to the sea. Mount Fuji is visible in the distance under a clear blue sky.

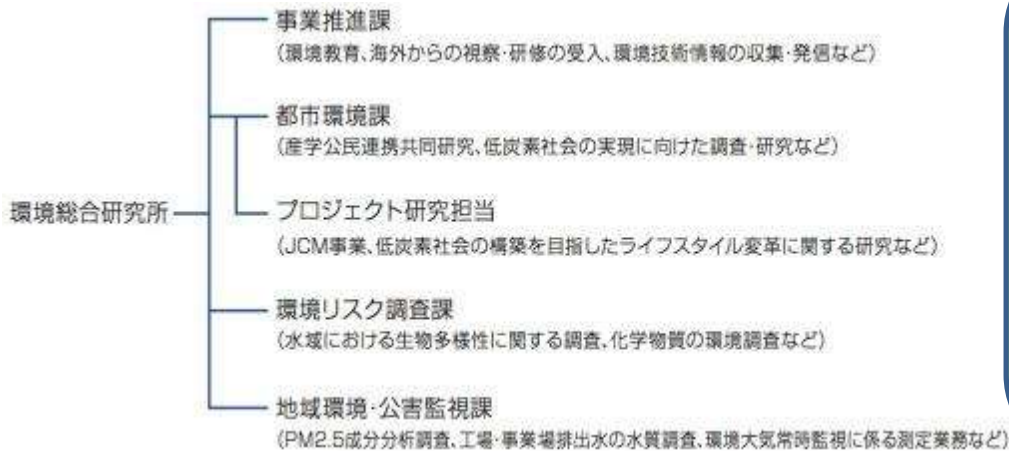
川崎市と中国・瀋陽市の 大気環境対策を始めとした 連携取組について

川崎市環境局環境総合研究所
2015年3月16日

川崎市環境総合研究所について

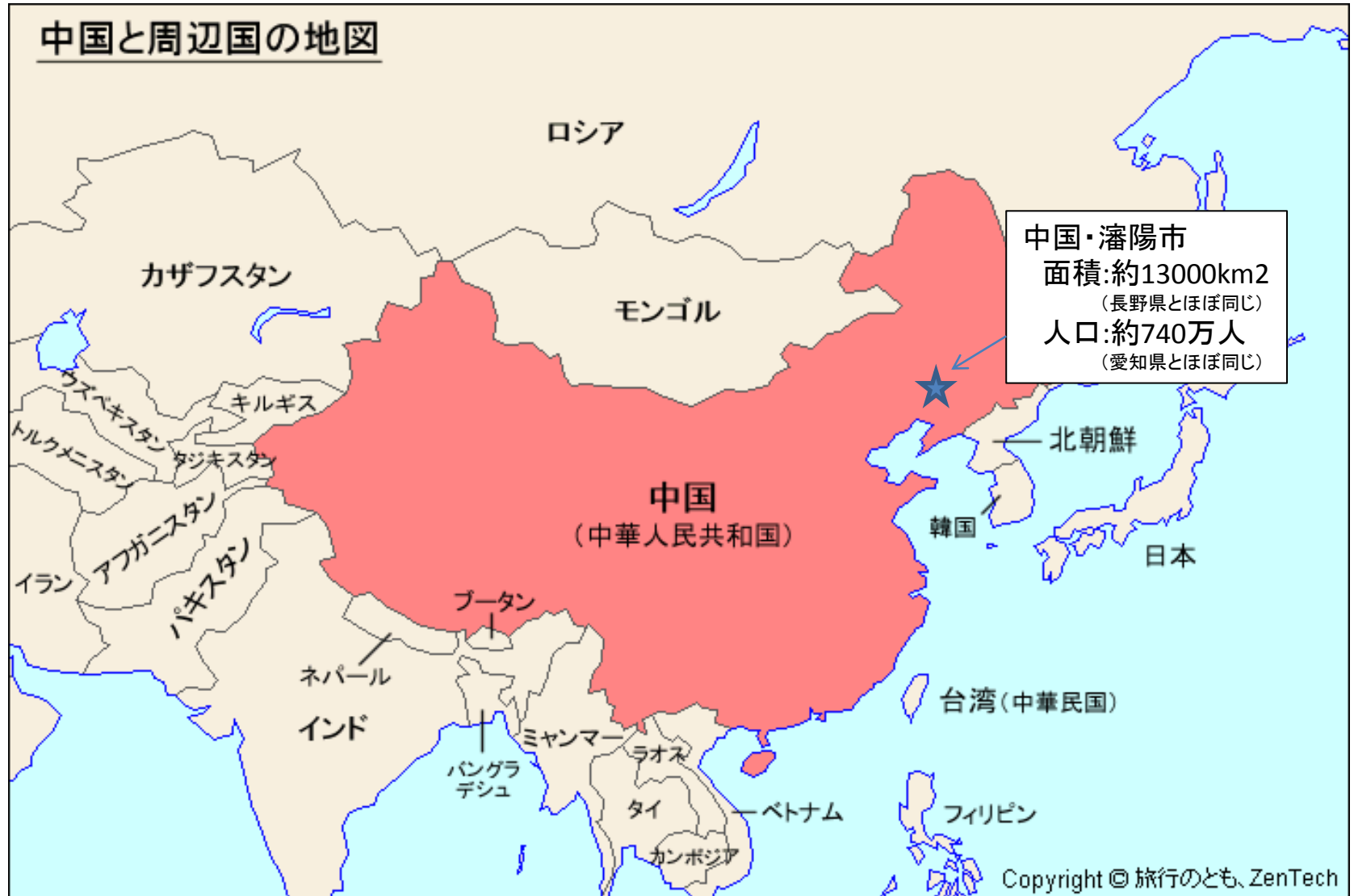


川崎生命科学・環境研究センター 外観



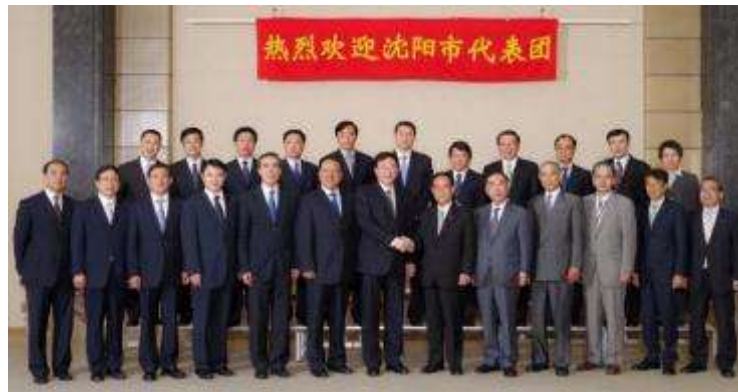
- ◎設立：平成25年2月1日
(旧公害研究所、旧公害監視センター、旧環境技術情報センターを合併して発足)
- ◎職員数：48名(非常勤職員含む)
- ◎機能：
 - 1 川崎の優れた環境技術による国際貢献の推進
 - 2 川崎の優れた環境技術情報の収集・発信
 - 3 「都市と産業の共生」を目指した研究
 - 4 さらなる環境改善と環境汚染の未然防止のための監視・調査・研究
 - 5 多様な主体と連携した環境教育・学習

中国・瀋陽市について



環境技術における瀋陽市との連携の経緯

- 1981年8月 友好都市議定書調印
- 1997年5月 環境技術交流協力に関する議定書締結
→環境技術研修生受入開始
- 2005年8月 環境技術職員受入・派遣協定書締結
- 2009年2月 循環経済発展協力に関する協定書締結
- 2009年6月 日本環境省及び中華人民共和国環境保護部による日本国川崎市及び中国瀋陽市の環境にやさしい都市の構築に係る協力に関する覚書締結
- 2011年5月 循環経済発展協力に関する覚書締結（友好都市提携30周年）
- 2012年5月 環境関係5機関の協力に関する覚書締結（曾維書記来川）



2011年 友好都市提携30周年

アジア・太平洋エコビジネスフォーラム

◎産業と環境が調和した持続可能な都市モデル形成を目指し、先進的な環境技術・戦略の情報交換の場として、UNEP（国際環境計画）との連携により、2004年度から毎年開催。

◎過去（11回開催）の海外参加者のべ303名。



《2014年度》

■日 程： 2015年2月4日（水）、5日（木）

■会 場： 《4日》川崎市環境総合研究所
《5日》とどろきアリーナ

■参加者：UNEP IETC、中国・瀋陽市、マレーシア・ペナン州、その他アジアの諸都市ほか

■セッションテーマ：2月4日（木） Session 1：企業による環境への取組について
Session 2：低炭素都市づくりへの取組について
Session 3：大気環境負荷の低減に向けた取組について
2月5日（金） Session 4：持続可能な環境産業・都市の構築に向けた国際連携
研究イニシアチブ

【瀋陽市関係】

■参加者：16名（環境保護局総工師、環境科学研究所副院長、環境保護局処長ほか）

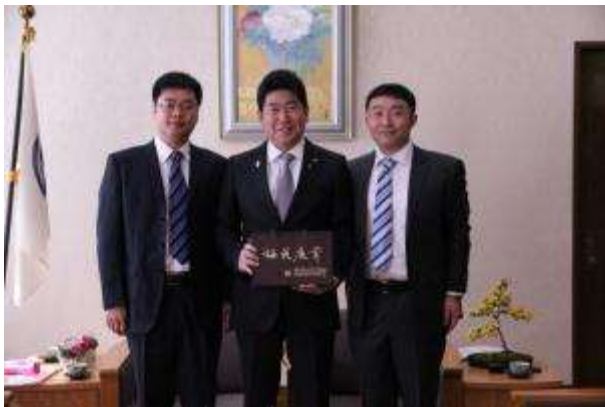
■発表タイトル：Session 3 「瀋陽市の大気品質改善計画／ブルー・スカイ・プロジェクト」

瀋陽市環境技術研修生受入事業

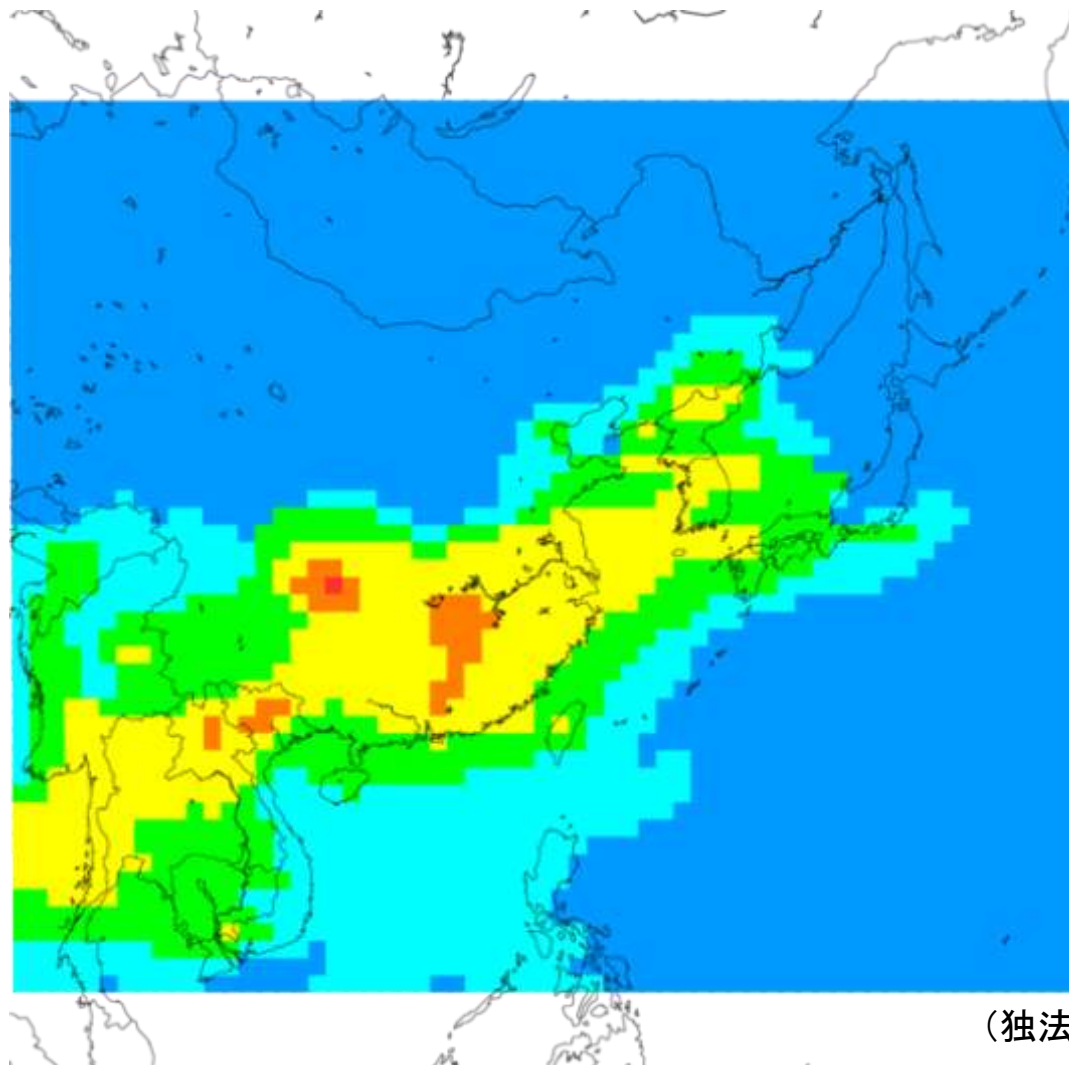
友好都市である中国・瀋陽市の環境問題改善に寄与するため、1997年度から環境技術研修生受入事業を開始。2014年度まで17回、のべ37名の受入を実施。

2014年度実施結果

- ・期 間： 2014年11月9日～12月7日(29日間)
- ・内 容： 川崎が有する優れた環境技術やノウハウを活用した環境行政研修、環境技術研修(企業研修)及び関連施設の視察等
- ・研修生： 張 勇 (瀋陽市環境監測センター エンジニア)
王 鉄竜 (瀋陽市環境開発区管理処 主任課員)

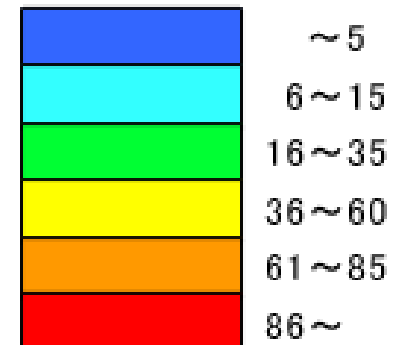


大気汚染濃度予測図(PM2.5)



平成27年2月11日(水)
01:00現在

(単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$)



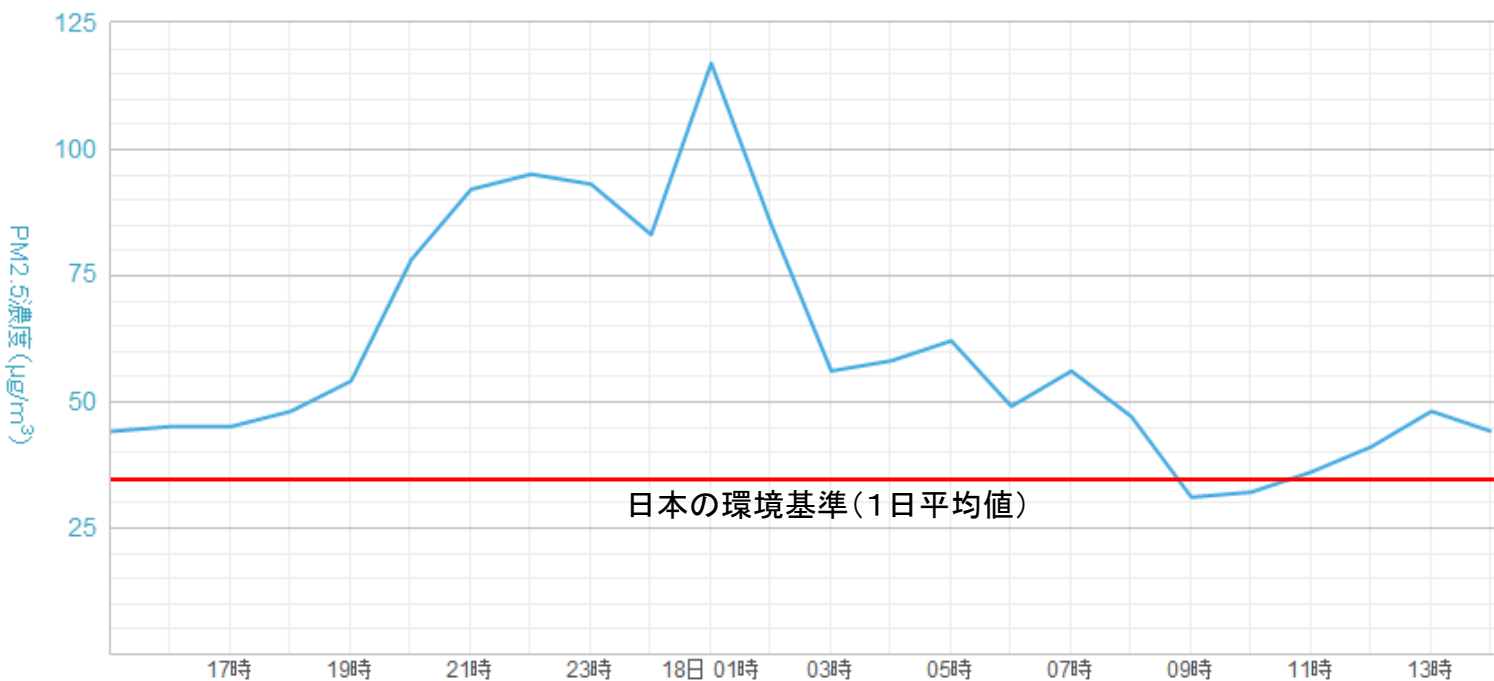
(独法)国立環境研究所HPより

瀋陽におけるPM2.5モニタリングデータ

● 瀋陽: 過去24時間の1時間値

縦軸最大値

出典: 環境省ホームページ



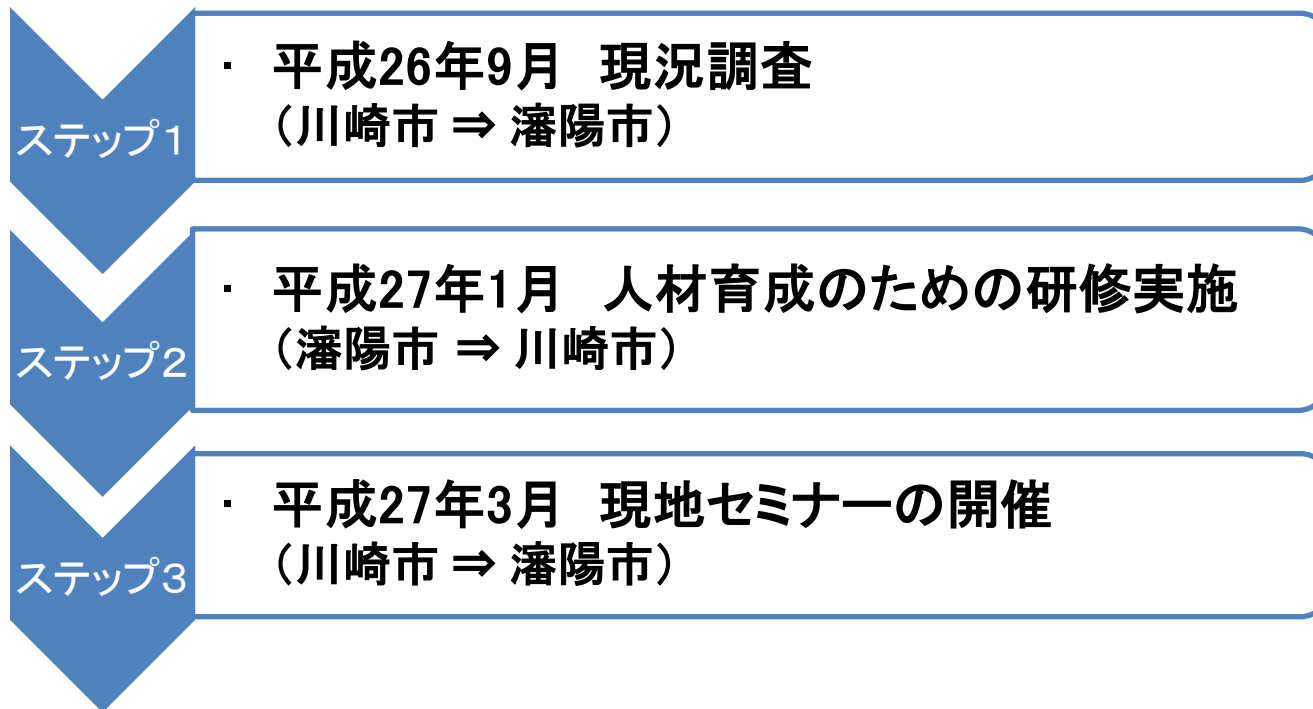
2015年02月17日 15時 – 2015年02月18日 14時

川崎市・瀋陽市都市間連携事業

◎ 平成26年度の目標

中国・瀋陽市に都市間連携事業全体の枠組みを理解してもらう

◎ 事業スキーム(平成26年度)



川崎市・瀋陽市都市間連携事業

◎ 平成26年度実施結果

① 瀋陽市への職員派遣

日程:平成26年9月24日～26日(3日間)

場所:瀋陽市環境保護局、瀋陽市環境監測センター

瀋陽市環境科学研究院

主な活動内容:

1. 瀋陽市環境保護局との協議
2. 瀋陽市環境監測センターの視察
3. 瀋陽市環境科学研究院の視察

主な成果:

1. 瀋陽市の大気環境施策の現況とニーズの把握
2. 今年度中の主な活動内容について合意
3. 今後の都市間連携の推進について合意



川崎市・瀋陽市都市間連携事業

② 訪日研修(技術職員向け)の実施

日程:平成27年1月19日～1月23日(5日間、瀋陽市職員4名)

場所:川崎市環境局、(独法)国立環境研究所

主な活動内容:

1. 川崎市環境局における研修・視察
2. 国立環境研究所における視察

主な成果:

1. これまでの川崎市の知見を活かした分析技術の反映
2. 来年度の協力方針や展開方法に関する検討資料



川崎市・瀋陽市都市間連携事業

③ 現地セミナーの開催

日程：平成27年3月11日～13日（3日間、川崎市職員6名）

場所：瀋陽市環境保護局

主な活動内容：

1. 瀋陽市環境保護局におけるセミナーの開催（訪日研修のフォローアップ）
2. 瀋陽市環境保護局との協議

主な成果：

1. 瀋陽市の大気環境施策の現況とニーズの把握
2. 来年度の協力方針や展開方法に関する合意

◎ 来年度以降の予定

- ① 引き続き、訪日研修を実施
- ② 引き続き、瀋陽市において、技術職員を対象とした現地セミナーを実施

